

2026年度(2027年3月期) 第1四半期決算 補足説明資料

2026年7月31日
東海旅客鉄道株式会社

2026年度第1四半期連結決算概要

- ・当社の運輸収入は、前年度の大阪・関西万博の開催に伴う増収効果がなくなった一方で、ビジネス、観光に加え、訪日外国人のご利用が増加したことにより増収となった。さらに、グループ会社についても増収となり、営業収益は増加。当社及びグループ会社における労務費等の上昇により営業費が増加したことなどから、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益。
- ・通期の業績予想は、前回予想を据え置く。物価高騰が続く厳しい経営環境を踏まえ、引き続き、鉄道の原点であり、全ての施策の大前提となる安全の確保を最優先として日々の業務に取り組み、その上で「収益の拡大」と「業務改革」の2つを柱とした経営体力のさらなる強化に取り組む。

○連結損益

(単位 億円、%)

	2025年度	2026年度	増減	前期比
営業収益	4,782	4,927	144	103.0
営業費	2,570	2,735	164	106.4
営業利益	2,212	2,191	△ 20	99.1
経常利益	2,075	2,085	10	100.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,452	1,426	△ 25	98.2

(注)金額は単位未満端数切捨(以降についても同じ)

○当期の業績予想

- ・通期の業績予想については、前回予想を据え置く。

比較第1四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

	2025年度	2026年度	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	4,782	4,927	144	103.0	
運輸業	3,962	4,011	48	101.2	運輸収入の増
流通業	411	445	33	108.2	百貨店・駅店舗の売上の増
不動産業	129	137	8	106.5	駅商業施設の賃料収入の増
その他	279	332	53	119.2	鉄道車両等製造業の売上の増
営業費	2,570	2,735	164	106.4	
営業利益	2,212	2,191	△ 20	99.1	
営業外損益	△ 136	△ 106	30	77.5	
営業外収益	70	99	29	141.2	運用利息の増
営業外費用	207	206	△ 1	99.2	
経常利益	2,075	2,085	10	100.5	
特別損益	△ 2	△ 7	△ 5	342.1	
税金等調整前四半期純利益	2,073	2,078	5	100.2	
法人税等	610	634	24	103.9	防衛特別法人税の適用開始による増
四半期純利益	1,462	1,443	△ 18	98.7	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	10	17	6	162.4	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,452	1,426	△ 25	98.2	

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第1四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

	2025年度	2026年度	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	4,015	4,066	50	101.3	
うち運輸収入	3,831	3,878	46	101.2	新幹線+42、在来線+3
営業費	1,902	2,002	100	105.3	
人件費	470	494	24	105.1	ベースアップによる増
物件費	864	945	81	109.4	
動力費	143	151	7	105.3	
修繕費	254	295	40	116.1	労務単価の上昇による増
業務費	465	497	32	107.0	システム関連経費の増
租税公課	113	115	1	101.7	
減価償却費	455	448	△ 6	98.5	
営業利益	2,113	2,063	△ 50	97.6	
営業外損益	△ 144	△ 115	28	80.0	
営業外収益	68	99	30	144.4	運用利息の増
営業外費用	213	214	1	100.7	
経常利益	1,968	1,947	△ 21	98.9	
特別損益	2	△ 4	△ 6	—	
税引前四半期純利益	1,971	1,943	△ 27	98.6	
法人税等	580	593	12	102.2	防衛特別法人税の適用開始による増
四半期純利益	1,390	1,350	△ 40	97.1	

運輸収入及び輸送人キロの比較（第1四半期）

（単位 億円、％）

（単位 百万人キロ、％）

	運輸収入			
	2025年度	2026年度	増減	前期比
新幹線	3,566	3,609	42	101.2
定期	41	44	3	108.7
定期外	3,525	3,564	39	101.1
在来線	265	269	3	101.4
定期	82	83	0	101.2
定期外	182	185	2	101.5
合計	3,831	3,878	46	101.2
定期	124	128	4	103.7
定期外	3,707	3,749	41	101.1
合計 （小荷物含む）	3,831	3,878	46	101.2

	輸送人キロ			
	2025年度	2026年度	増減	前期比
	14,695	14,756	61	100.4
定期	347	372	25	107.2
定期外	14,348	14,384	36	100.3
	2,235	2,236	1	100.1
定期	1,326	1,341	14	101.1
定期外	909	896	△ 13	98.5
	16,931	16,993	62	100.4
定期	1,673	1,713	39	102.3
定期外	15,257	15,280	23	100.1

（注）1. JR東海単体に係る運輸収入及び輸送人キロを記載

2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第1四半期貸借対照表【連結】

【比較貸借対照表】

(単位 億円)

	2025年度 期末	2026年度 第1四半期末	増減
流動資産	16,748	14,703	△ 2,044
うち中央新幹線建設資金管理信託	8,495	6,559	△ 1,936
固定資産	92,013	93,338	1,325
うち有形固定資産	63,712	63,979	267
うち投資その他の資産	26,445	27,477	1,032
資産合計	108,761	108,042	△ 719
流動負債	9,320	7,427	△ 1,893
固定負債	48,074	48,077	3
負債合計	57,395	55,504	△ 1,890
純資産合計	51,366	52,537	1,171
負債純資産合計	108,761	108,042	△ 719

(参考)

(単位 億円)

	2025年度 期末	2026年度 第1四半期末	増減
長期債務	47,684	47,684	0
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	—
社債	7,293	7,293	0
長期借入金	5,411	5,411	—
鉄道施設購入長期未払金	4,978	4,978	—

参考：第1四半期セグメント情報

(単位 億円、%)

	2025年度	2026年度	増減	前期比
営業収益	4,782	4,927	144	103.0
運輸業	3,992	4,043	50	101.3
流通業	433	470	37	108.6
不動産業	238	224	△ 14	94.1
その他	577	606	29	105.1
調整額	△ 458	△ 417	41	91.0
セグメント利益 (営業利益)	2,212	2,191	△ 20	99.1
運輸業	2,093	2,043	△ 49	97.6
流通業	32	42	10	133.8
不動産業	69	71	2	103.4
その他	23	36	13	157.1
調整額	△ 5	△ 3	2	58.5

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去